

こんにちは。校長の梶山です。

2週間の夏休みでしたが、元気に過ごせたでしょうか。夏休み中も、夏期講習、自習室・自習コーナー・図書室での自学自習、部活動、学習成果発表会(バティ菜)の準備、日野市と連携した探究活動など、学校内外で皆さんが日々活動している姿を見聞きしてきました。部活動では、いくつかの試合で、好成績をあげたところもあります。

過日、ある方から、オンライン行事の学習成果発表会ができるのは、素晴らしいと言われました。こうした取組は、その出来上がりも大切ですが、そこに至るまでの“プロセス”の方がもっと大事だと思います。お互いに、協力し合うこと、人を思いやることの大切さを学んでいるものと思います。

さて、3年生は、いよいよ大学入学共通テストの出願が始まります。大学入試センターの「共通テスト問題作成方針」によれば、「教科書を基礎とし、特定の事項や分野に偏りが生じないように」に問題は作成されます。そして、「通常の授業を通じて身に付けた知識の理解や思考力等を、新たな場面でも発揮できるかを問うため、教科書等で扱われていない資料等も扱う場合がある。」とされています。これは、レベルは違いますが、皆さんが乗り越えて来た都立高校入試にも共通しています。要は、日頃の授業を大切にし、学んだ知識を活かし、様々な方向から使う目をもつことです。知識や理解したことを使い、自ら考え、思考し、物事を判断する力を身に付け、それを答案用紙などに表現していく力を蓄えていきましょう。

ところで、コロナウイルスは、仮に感染していても症状が現れない場合があります。したがって、お互いに元気そうであっても、マスクを外して話したり活動したり、話をしながら昼食をとったりする行動は是非避けてください。マスクをして、なおかつ、相手と1m程度以上離れること、毎日体温を測り、咳等があるか健康観察をすることは、ウイズコロナの新しい生活では、自分だけでなく、友達や周囲の人を守る上からも大切なルーティーンです。楽しく会話をしながら食事をするのは、これまでの学校生活では大切なこととされる場合もありましたが、感染症が収まるまでの間、どうか食事の際は食事のみに専念し、会話が必要な時は昼食後にマスクをして1m程度以上離れて行ってください。

最近お店などで見かける「感染防止徹底宣言」のA4サイズのカラーのステッカーを、校内数か所に掲示しました。高校生も感染防止に協力するとともに、日々、感染リスクに晒されながらも懸命に命を守る取り組みをしてくださっている医療関係者に感謝の気持ちを持ちましょう。

また、以前からお願いしているように、ご家庭内で感染を疑われる方がいる場合や、自分自身に発熱等の風邪の症状、腹痛、下痢などがみられるときは、学校へ電話連絡し、無理せず原則自宅に休養してください。この場合、出席停止となり、欠席にはなりません。ご家庭内でPCR検査を受けることが決まった方がいたら、すぐに学校へ電話連絡してください。

今年は、なかなか梅雨明けが来ませんでした。代わって8月に入り、熱中症アラートが発令された日もありました。体調管理に十分気を付けて、適宜休憩をとり、水分、塩分もとってください。

毎年8月に行っていた本校オープンスクールは、今年は定員を縮小して、感染症対策をとって行いました。今、学校案内を本校HPに掲載しています。なお、配付用の印刷した学校案内は、本校経営企画室窓口で配付しています。本校では、例年、部活体験を行っていますが、今年度はコロナの関係で、できなくなりました。ただし、部活動見学を行う場合はあります。

最後になりますが、7月に、海外帰国生徒のための転学編入学試験が行われ、5名の新しい仲間が加わりました。また、保健体育を学んでいる大学院生が、本校で9月まで実習を行います。どうぞ宜しくお願いします。